

クラス番号	906	ゼミタイプ	サービスラーニング型（NPO）
		担当教員名	小林 洋司
テーマ	持続可能な社会づくりに資する教育・学習に関する研究		
ゼミナール概要			
目的、内容、方法等： 本ゼミナールでは、人間が変容していく場面（フォーマル・ノンフォーマル・インフォーマル）を多様な学習者を想定しながら構成する要素・条件について着目し、研究を進めることを通して「持続可能な社会づくり」を担っていく「人財」を育成していくことを目的とする。具体的には、以下のような学習目標を想定している。 ①多様な学習者の学びの様態の考察を通して自身の学習観・知識観について考えることができる。 ・ひとつの問題が多くの問題とつながっていることについて考察を深めることができる。 ・一つひとつの「いのち」の存在と実感を大切にできるようになる。 ②学びの現場を創成したり、改善したりするアイデアを身につけることができる。 ③学習場面における相互作用を意識し、学ぶ視点を持つことができる。 以上のような目標を達成するべく、サービスラーニングの手法を援用しながら、学習を進めていく。 授業計画： 詳細は未定であるが以下のような内容で学習を進めていく予定である。 ・社会福祉問題・社会問題に関する基礎的学習 ・学習者理解に関する学習 ・サービスラーニングという「学習方法」に関する学習 ・訪問し、学習させていただく団体に関する学習 ・学習の「機会」を豊かにする「仕掛け」に関する学習 ・体験的な学習を「振り返る」ことによる学習 ※学校外学習はいうまでもないことですが、場合によっては合宿が含まれることもあります。			
担当教員からのメッセージ			
担当者がバックグラウンドとしてもっている専門領域は「教育・学習」論です。また、研究テーマとして取り組んでいるのはマイノリティ問題です。したがって、社会福祉と教育・学習を「むすぶ」、いわば人がマイノリティ問題について学ぶ場面や、学ぶ意味や価値そのものについて関心をもっています。受講者にもそうした分野に関して積極的に関心をもとうとする姿勢を求めます。 それほど楽ができるゼミではないかもしれませんが、「広い意味でおもしろく、意味がある」時間を受講する皆さんと創っていきたいと思っています。			